

【体育館(一般公共の用に供されるものに限る。), ボーリング場, スケート場, 水泳場その他これらに類する運動施設】

令和5年3月20日時点

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	大竹市総合市民会館	大竹市立戸1丁目2645番地の1	体育館					
	エントランス棟部分			別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.96 q=3.87 ※屋根面の荷重伝達能力がなく, 落下の恐れがある	耐震改修	未定	耐震診断の結果(詳細) X方向 2層屋根部分 屋根面の荷重伝達能力がなく, 落下の恐れがある 1階 Is=0.96, q=3.87 Y方向 2層屋根部分 屋根面の荷重伝達能力がなく, 落下の恐れがある 1階 Is=0.96, q=3.87
	総合市民会館棟部分			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.39 Is/Is0=0.65 CTU・SD=0.33	耐震改修	未定	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.6(市の指定による) X方向 PH階Is=1.17, CTU・SD=1.08 3階 Is=0.96, CTU・SD=0.33 2階 Is=0.54, CTU・SD=0.50 1階 Is=0.70, CTU・SD=0.65 Y方向 PH階Is=1.19, CTU・SD=1.10 3階 Is=0.39, CTU・SD=0.36 2階 Is=0.44, CTU・SD=0.41 1階 Is=0.59, CTU・SD=0.55
	総合体育館棟部分			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.33 Is/Is0=0.55 CTU・SD=0.11	耐震改修	未定	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.6(市の指定による) X方向 3階 Is=0.38, CTU・SD=0.11 2階 Is=0.59, CTU・SD=0.54 1階 Is=0.57, CTU・SD=0.52 Y方向 3階 Is=0.44, CTU・SD=0.27 2階 Is=0.33, CTU・SD=0.30 1階 Is=0.37, CTU・SD=0.42
	武道館棟部分		別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.40 Is/Is0=0.66 CTU・SD=0.28	耐震改修	未定	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.6(市の指定による) X方向 2階 Is=0.52, CTU・SD=0.49 1階 Is=0.56, CTU・SD=0.52 Y方向 2階 Is=0.63, CTU・SD=0.28 1階 Is=0.40, CTU・SD=0.33	